

## 国際的な動物福祉の原則

### 5つの自由

#### 1 飢えと渇きからの自由

- \*きれいな水と適切な食餌を与えること



#### 2 不快からの自由

- \*動物種にあった快適な温湿度
- \*清潔で危険物のないリラックスできる環境
- \*雨風雪や炎天下を避けられる快適な休憩場所の確保



#### 3 痛み、負傷、病気からの自由

- \*予防的獣医療と迅速な診断、治療を与えること



#### 4 恐怖や抑圧(不安)からの自由

- \*恐怖や精神的な苦痛(不安)を与えないこと(花火などの大きな音や強い光など)
- \*多大なストレスは心身に異常をきたすこともある



#### 5 正常な行動を表現する自由

- \*動物種にあった快適な環境を与えること
- \*その動物の本来の生態・習性が発揮できるようにすること(正常な行動ができる十分な広さや高さ、隠れ場所など)



## JAWSの 基本理念



私たちは、人間の保護・管理下にある、いかなる動物（家庭動物・産業動物・実験動物・野生動物）に対しても、その動物が持つ本来の生理・生態・習性に合った快適な生活環境を与え、健康で心身に苦痛のないように飼養すべきと考えます。

#### お問い合わせ先

公益社団法人  
日本動物福祉協会  
Japan Animal Welfare Society  
〒141-0022  
東京都品川区東五反田 2-6-5  
フロインデ 2階  
TEL ● 03-6455-7733  
FAX ● 03-6455-7730



# 動物福祉 って なあに？



動物愛護はよく耳にするけど、動物福祉ってなんだろう？



公益社団法人 日本動物福祉協会  
Japan Animal Welfare Society

# 動物の愛護と福祉の違い

動物愛護 …………… 主体は **人**

動物を愛護する情、思いやり、共感を育む

心情的・感情的・主観的



例)  
「かわいい、かわいそう」  
などの感情

動物福祉 …………… 主体は **動物**

客観的に飼養環境、動物の状況を測定・評価し、  
動物の生活の質(QOL)を向上させる

科学的・論理的・客観的



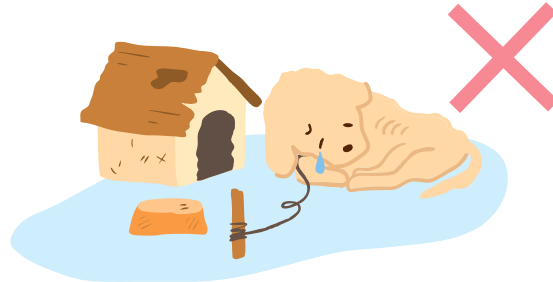
例)  
自分がどう思うかではなく、  
動物が必要としているもの  
(ニーズ)を満たす行動

# 動物福祉の概念

\*福祉は感情の問題ではなく、動物が必要としているもの(ニーズ)を満たす行動



\*肉体的・精神的に十分に健康で、  
幸福であり、環境にも調和していること



動物福祉=生活の質(QOL)を考え守ること

# 動物福祉の 対象となる動物は？

人間の保護・管理下にある全ての動物  
(飼い主がいない犬・猫等も含む)



展示動物  
(動物園等にいる  
野生動物含む)